



【教育目標】 笑顔と感謝で 自分から行動する小丸山っ子

～ 3つの行動 **自律・やりぬく・感謝と思いやり** ～

小丸山っ子

TEL 0767-52-5432 fax 0767-52-5433
 HP : <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/komare/>
 Mail : komarusho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立小丸山小学校だより5号 令和4年8月5日 文責：木本

保護者による学校評価の結果について

初めてのWebアンケートでありましたが、多数回答（84.9%）いただきありがとうございます。今年度は10項目に絞って回答いただきました。記名でのアンケートをお願いしております。ご意見に直接回答させていただいたものもあります。貴重なご意見ありがとうございました。今後の学校運営に生かして参ります。

A:できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない E:わからない

	評価の観点	1学期	±3% (約7人差)	昨年後期
		AB評価%		AB評価%
1	学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく伝えている	95%		94%
2	学校は、読み・書き・計算など基礎基本の定着に取り組んでいる	93%		92%
3	お子さんは、学校で学ぶことや友達と生活することを楽しんでいる	93%		91%
4	学校は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた「ふるさと学習」を行っている	84%		84%
5	学校は、すすんで本を読む指導を行っている	94%		95%
6	学校は、返事やあいさつのできる子になるように取り組んでいる	86%		86%
7	学校は、いじめ問題に適切に指導、対応している	80%		89%
8	学校は、健康と安全について具体的な指導を行っている	91%		92%
9	学校は、避難訓練や交通安全指導など安全管理への対応を取っている	91%		90%
10	学校は迅速に必要な情報を発信している	94%		89%

多くの項目で肯定的評価が90%を超えております。反面「6 学校は、返事やあいさつのできる子になるように取り組んでいる」と「7 学校はいじめ問題に適切に指導、対応している」の2項目については90%に満たなかったり昨年度より低下しています。

★「あいさつ」については、学校でも力を入れて取り組んでいるところですが、なかなか効果が表れていません。子供達に「地域の方に挨拶してますか？」と問うたところ「しているよ」と答える子や「何て言ったらいいかわからない」という子もいました。ぜひ、学校と家庭と地域が一体となってあいさつやありがとうが自然と言える小丸山っ子を育てていきたいと思っております。ご協力お願いいたします。

★「いじめ」については肯定的回答でない20%のうち15%は「わからない」でした。どのように対応しているのかが見えないということだと思います。7月のいじめに関する回答は15件ありました。いじめ問題対応チームで事実の確認と指導を行い、該当の保護者へ対応したことについてお話ししました。必要に応じて、保護者の方に話し合いに入らせていただいております。「いじめはいつでも誰でも起こ

りうるものであり、被害者にも加害者にもなりうる」という認識のもと、アンテナ高く取り組んでいきます。

自由記載欄から

★持ち物について

「暑い時期の子供達の荷物の多さが気になります。特に学期初め、終業式後、月曜日など…分散して持ち帰る事ができるような時間割り等を工夫して欲しい。」など

- ・確かに徒歩で登下校している子たちの持ち物が多いなあと感じる場合があります。1 学期末も持ち帰りウィークを設定したのですが、まだまだ工夫が足りませんでしたね。内履きズック持ち帰りは月1回、外履きズックは学期に1回等、さらに工夫していきたいと思います。

★通学について

「登下校時の安全について。白山市での用水路の事故などもありましたし、水の事故はとても心配に思います。子供には川などには近づかないように話していますが、時々バス停で待っている子供たちが川を覗くような事をしているのを見かけることがあります。また学校でもご指導いただければと思います。」など

- ・登下校時の安全指導、学校でも継続して指導しているところです。地域の方が毎朝登校の様子を見守ってくださったり、下校のバス停の見守りをしてくださったり、子どもたちは本当に幸せだと思います。学校、家庭、地域みんなで子どもの安全を見守っていききたいものです。

★連絡について

「各行事のお便りが遅く感じます。先生方もご準備等、お忙しいと思いますがもう少し早めにお知らせがあると仕事の都合もつけやすくなりますので助かります。」など

- ・メールでの連絡すばやくご覧いただき対応して下さりありがとうございます。メールでの直前の連絡は準備ができないので困るという記載もありました。申し訳ありません。なるべく早くお伝えできるようにしていきたいと思います。また、学校関係者のコロナ感染の情報が乏しいのではないかとのご意見もいただきました。感染拡大が懸念される場合は、迅速にご連絡させていただいております。ご理解とご協力お願いいたします。

★宿題について

「自学ノートの事例集みたいなのがあればとても分かりやすく、普段ネタがなく同じ内容でやっているような児童にもいいヒントになるのではと考えます。ご検討お願いします。」「宿題が多い」など

- ・子どもが参考になるものを見ることができると考えていきたいと思っています。宿題の量については学年に応じた宿題を心がけていますが、個人差もあると思います。多すぎる場合は担任にご相談くださればと思います。

★一人一台端末について

「夏休み期間中に自宅にパソコンを持ち帰る機会がでてきますが、充電が学校でしかできないのはどうしてですか？以前、2分の1成人式の動画を見る機会がありましたが、バッテリー切れで視れなくなりました。自宅で充電できれば便利です。せっかくパソコンがあるので、もっと活用してほしいです。」

- ・現在のところ、七尾市では充電器は一台につき一つです。あゆみ渡しの時にご覧いただきましたように、充電器は学校の充電保管庫に備え付けられており、持ち帰る度に外すのはなかなか煩雑です。今後、長期間にわたって持ち帰る場合は充電器を持ち帰ることもあります。その際は紛失や安全面にご協力お願いいたします。

Let's call..オアシスライン ~親と子のなんでも電話相談室~TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00~16:00(月曜~金曜)

「自分から行動できるようになったこと」に多くの記載をいただきました。ありがとうございます。子供達の成長が感じられますので掲載いたします。

○自分から登校の準備や学習

- 朝の準備を自分でできるようになりました。
- 学校に行くことを楽しみにしています。
- 学校の準備を自分でできるようになった。
- 朝自分でアラームをかけて起きる事や、自ら動く事で身支度をスムーズに出来る様になった。
- 自分から学校に行く準備をするようになった。
- 学校の準備や、忘れ物がないかチェックができるようになった。朝の登校準備も一緒に登校するお友達と待ち合わせする為に時間通りに準備、行動が出来るようになった。
- 朝自分で起きるようになった、料理を手伝うようになった、委員会活動を自ら進んでやっている。など。
- 家での宿題 勉強
- 宿題を取り組むようになった。
- 宿題を自らすること。生活全般でも自らしたい傾向がある。
- 自分で制服を着替えて登校できるようになりました。
- 起床。安全帽、たすきを身につけること。
- 宿題を親に言われなくても出来る様になりました。細かくチェックしてくれている先生のおかげだと思います。
- 朝の準備(歯磨き、洗面、着替え)
- 毎朝玄関までの見送りが玄関前までの見送りで少しずつではあるが泣かずに登校出来るようになった。
- 宿題を、言われなくても始めている。
- 宿題を自分から進んでやる事が以前よりは増えたと思う。前よりも自分で学校に行くようになった。
- 4年生になり、今までより自分から宿題に取り組める様になりました。
- 宿題は帰宅後すぐに終える習慣はもともと身につけていましたが、宿題以外の勉強も1年生の時に比べて率先して取り組むようになった。
- 一人で早起きができるようになった。
- 時々早起きする日があります。
- 学校での様子を聞くと、なんでも積極的にしているようで、嬉しく思っています。
- 積極的に手をあげて発表する事。
- 靴をかかとを踏まず、靴のベロをキチンと出して履くようになった。



○自分からお手伝い

- お手伝い
- 食事後に進んで自分や家族の食器等を台所まで運んでくれるようになった。
- 率先してお手伝いをしてくれようとしています。
- 宿題等家庭学習の計画と実施、家事協力、スポーツのための体調管理。
- 自分の食器は洗うようになった。



○自分からお友達と、お友達に

- 周囲に対する心配り（言動・行動共に）ができるようになっていと感じます。
- 友達の忘れ物を自宅に届ける。

- ・友だちと、たくさん遊ぶようになった。
- ・お友達と遊ぶとき、対象は限定されますが、自分から積極的に声をかけることができました。
- ・人のことを一番に考えることができるようになった。
- ・親の意見を頭に記憶するようになった。



○自分からあいさつ

- ・バスの運転手にあいさつ。
- ・挨拶、分からないことを人に聞きに行く。
- ・地域の人に挨拶。
- ・自分から挨拶できるようになった。
- ・進んで挨拶をしたり、興味のある事に対して自ら取り組む様になった。
- ・近所の方にも自ら積極的に挨拶ができるようになった。

○自分で判断

- ・疑問や質問を自ら先生に尋ねることができるようになったように思います。
- ・時間に間に合わせようとする行動が増えた。
- ・今日は荷物が沢山あるから、これは明日持って行けば良いと判断するようになった。
- ・いろんな方への挨拶。早寝早起きする。宿題やすることは帰宅後、朝、学校でなど自分の配分を決めてやっている。(失敗することもあります)
- ・「自分がやらなきゃいけないことを把握している」。取りかかるには時間を要するが…
- ・近所の習い事に一人で行ける。
- ・連絡事項を言ってくれる。



○習ったことを生かす

- ・家にいる時に地震があり大人は速報の音に固まり構えていましたが、子供は訓練の時に習った通り素早く身を守る行動をとっていました。
- ・ミニトマトを学校で収穫する様になってから、夕飯時にはミニトマトを洗い、野菜の話をしてくれます。
- ・保健委員になり、チェックすることを自身でもふりかえり気をつけるようになった
- ・SDGs の学習後に環境問題について考えるようになり、節電など自分ができることを自分から行動にうつしています。
- ・パソコン入力。

小丸山っ子の活躍



☆第39回石川県ジュニアトランポリン競技選手権大会（7月17日開催）

Aクラス小学生高学年男子の部 **第1位** 松柳 初基（ナスポ七尾）

☆第38回石川県小学生陸上競技大会（7月18日開催）

共通 男子 コンバインド **第3位** 松柳 初基（ナスポ七尾）

☆北國こども俳壇（7月16日掲載） **佳作** 5年 朝倉 惟織 小山 琉道

☆北國こども俳壇（7月30日掲載） **佳作** 5年 竹中 優結 飛弾 康太郎